

体協だより

2015.1

新年のあいさつ



会長
夏野 元志

市民の皆様には、日頃より本協会の事業推進に、格別のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

近年、2020年東京オリンピックの開催でスポーツへの関心が一層高まってきております。

このような中、本協会では、61の加盟団体とともに各種競技の競技力向上をはじめ、市民一人ひとりが気軽にスポーツを始めることができる環境づくりに鋭意取り組んでまいります。

また、施設の管理運営につきましては、海竜スポーツランド及びサン・ビレッジ新湊の指定管理者として今後とも、より充実したサービスの提供に努め、利用者の利便性向上に引き続き努力してまいります。

射水市では、本年11月に全国から1万人が参加する「富山マラソン2015」が開催され、多くの市民に「走る・支える・応援する」といったいろいろな形で参加していただければと思います。

今後も、関係機関と力を合わせ、活力ある射水市のまちづくりの一翼を担ってまいりる所存でありますので、今後ともご指導、ご支援をお願い申し上げます。



第32回富山県駅伝競走大会及び富山県小学生駅伝競走大会

平成26年11月9日(日)、12郡市対抗の第32回富山県駅伝競走大会及び富山県小学生駅伝競走大会が開催されました。射水市も両大会に選手団を結成し出場しました。選手達は何か月も前から練習を重ね本番に臨み、一本のタスキを最後まで繋ぎました。応援していただきました市民の皆様、大会運営にご協力いただきました加盟団体の皆様どうもありがとうございました。

射水市馬術協会



んでいます。(クラブ員の皆さん)ご苦労様です)

協会活動は愛馬クラブの補助、共催として5月の流鏝馬、ナイター乗馬教室(前期6回後期6回)、6月チャレンジ乗馬、県民体育大会馬術競技の出場、近県馬術競技大会の出場、下村馬事公園大会(毎年11月3日)の共催、協力などです。下村馬事公園に訪れる来園者は、クラブ員を含め平成25年度は約4380人。家族連れ、保育園児、小学生、子育て支援母子の団体など。皆さんも一度訪れてみませんか、馬のいななきが目印ですよ。



射水市馬術協会は下村愛馬クラブ(会員25名 飼育管理馬6頭)と共に歩んできた協会です。下村加茂神社の伝承行事流鏝馬の文化を学び、流鏝馬の騎手育成継承を目的に神社に隣接する下村馬事公園で日々馬の手入れ、馬術の向上普及に励

三ヶ地区区体育協会

三ヶ地区区体育協会は、地区住民にスポーツを通して健康と体力の増進、住民相互の親睦と地域振興を目的として活発に活動しており、会員数は役員をはじめ85名です。

当協会の年間事業として、レクリエーション大会、歩こう会、ボウリング大会、スキー教室などを開催しています。また、小杉みこし祭りや綱引大会への参加など、会員自らが積極的に楽しむことを心掛けています。当協会では幅広い年代の方に気軽にスポーツ・レクリエーションに親しんでもらえるよう、従来の運動会をレクリエーション大会に変更して開催しています。この結果、比較的高齢の方やこれまで参加されなかった方の参加が増えるなど、スポーツ・レクリエーションの裾野が広がったと好評を得ております。



これからも前例にとらわれないことなく、創意工夫を凝らしながら地区住民に愛される協会を目指して頑張っていきたいと思えます。随時、会員を募集しておりますので、興味のある三ヶ住民の方は三ヶコミュニティセンターまでご連絡ください。お待ちしております。



射水市スポーツ少年団

射水市スポーツ少年団は、スポーツ活動を通して、青少年の健全育成を図るなど、少年スポーツの普及振興に貢献しており、他のスポーツ少年団の模範となっていることが認められ、去る11月3日に富山県教育功労者表彰(優良体育・スポーツ団体)を受賞しました。

現在、射水市スポーツ少年団には、13種目、54団体1,097名の団員と273名の指導者が登録しており、互いに切磋琢磨し競技力の向上に努めています。



スポーツキッズ・イン・イミズ



あしつき剣友会(大門中学校女子剣道部)

私達は、秋の県選抜大会で優勝しましたが、夏の全国大会出場の目標に向け、日々稽古に取り組んでいます。

今年度は、達成できず悔しい思いをしたので、個々の弱点を改善し、来年こそはチーム一丸となって笑顔で終われるよう頑張ります。